

パクリタキセル weekly 療法

診断名：再発・進行食道癌の2次治療

○投与スケジュール(1コース49日間)

Day1,8,15,22,29,36(点滴)：パクリタキセル(PAC) 100mg/m²

○注意事項

- ・過敏反応予防のため、必ず前投薬を行うこと。
- ・点滴セットを確認すること(塩化ビニルを含む器具は使用できない)
輸液バッグまたはボトル、チューブ、フィルター、留置針を確認すること。
- ・投与後血管外漏出がないか確認すること。(硬結、壊死を起こす可能性があるため)
- ・投与後1時間は、頻回にバイタルサイン(血圧、脈拍数)のモニタリングを行うこと。
(特に投与後10分以内は注意が必要)

○減量基準 (100 mg/m²→80 mg/m²→60 mg/m²)

下記の有害事象が発生した場合1段階減量する

→好中球 $\leq 500/\mu\text{L}$ 血小板2.5万以下 Grade2の抹消神経障害、関節炎、筋肉痛
Grade3以上の非血液毒性